



# 個室ユニット型施設 推進協ニュース

2024年  
(令和6年) 4月号  
No. 200

【発行】一般社団法人全国個室ユニット型施設推進協議会  
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-20-8  
ベネックスS-3 4階  
TEL: 045-577-4212 / FAX: 045-577-4213  
MAIL: info@suishinkyo.net

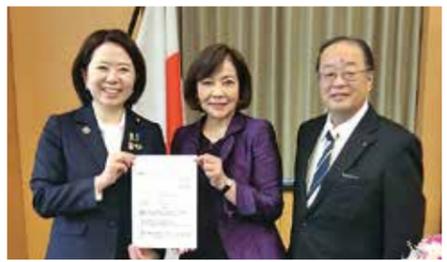
- 推進協 第4回理事会 <2面>
- 尾島の視点 <2面>
- 介護ニュース・ダイジェスト <4面>
- 入会施設の紹介 <4面>
- 厚労省 全国担当課長会議 <2面>
- CEC研修 優秀事例の紹介 Part1 <3面>
- ズバリ回答! 人事・労務のお悩み <4面>
- 推進協ニュース 200号発刊御礼 <4面>
- 介護大学校 機能強化方針を表明 <2面>
- 静岡支部 イベント <3面>
- 賛助会員の紹介 <4面>
- 事務局から <4面>

## 赤枝会長らが自見大臣に要望 地方創生と個室ユニット推進は車の両輪

推進協の赤枝眞紀子会長は3月13日、自見英子地方創生担当相を内閣府大臣室に訪ね、「地方創生と個室ユニット型施設推進に関する要望書」を手渡しして懇談した。懇談には全国個室ユニット型施設推進政治連盟代表を務める佐々木亀一郎理事と安藤高夫理事、広嶋稔之理事が同席した。

自見氏は昨年9月に初入閣。かねて個室ユニットケア推進議員連盟(森英介会長)のメンバーとして、政府への働きかけに力を寄せていた。赤枝会長は地方創生に加え、沖縄・北方対策、消費者、万博と重要分野を担務とする自見氏の激務をねぎらいつつ、今回の介護報酬改定が物価上昇・賃金上昇に追いついていない状況を説明。改めて介護現場の環境改善に理解と協力を求めた。

また要望書では、少子高齢化・人口減少を課題とする地方創生の取り組みを進める上で、個室ユニット型施設など介護施設を活用した地域包括ケアシステムを整備することは不可欠であり、二つの政策を「車の両輪」として進めていくという



左から赤枝眞紀子会長、広嶋稔之理事、自見英子大臣、事務局長安藤高夫理事、佐々木亀一郎政治連盟代表、懸上忠寿事務局長

懇談ではこの後、プライベートシーが守られる個室ユニット型施設のメリットを生かせるべく、人口減少地域などで一部フロアをシェアハウスと使い、若い職員が子育てをしながら働ける環境を作れるといったユニークなアイデアについて意見交換が行われるなど、終始なごやかに話が進んだ。

## 実地研修施設を 新たに2施設認定 4月から稼働へ 推進協

推進協は3月25日、23年度第1回ユニットケア事業推進合同会議(委員長杉原素子)を開催し、ユニットリーダー研修の実地研修施設として新たに2施設を選定した。これにより、推進協では全国で38施設(24年3月25日現在)を実地研修施設として選定していることとなる。

会議はオンライン方式で行われた。事務局より第1号議案として選定調査員による実地調査結果が報告され、続けて、それぞれの施設を報告した。「ユニットケアに取組もうとする熱意が感じられ大変良かった」(八尾調査員)、「点数が低い受け入れ体制については調査後に資料提供し、今後改善が見込まれる」(若月調査員)等の報告があった。

委員からは、やや低い点数となっている部分について、「記録の活かし方などに課題があるとの

報告であったが、この施設は地域密着型施設でもあることから入居者の状況を職員がつぶさに把握しており、その分、カバーされている面もあるのではないか」(鳥海委員)といった指摘もあり、より幅広い視点での調査の必要性の指摘があった。

いずれの施設も厚労省が定める基準をクリアする点数を取っており、特段の問題はないとの合意が得られたため、委員長が合格を認定した。

今回実地研修施設として認められた施設は次のとおり。

- ・地域密着型特別養護老人ホーム グランドオーク百寿(大阪府堺市)
- ・介護老人福祉施設泉ふるさと村(宮城県仙台市)

この他、事務局から3月18日に、厚労省がコロナ禍明けの取組みとして、ユニットリーダー研修の実地研修が未受講である場合の取扱いを見直すとして、19年度、23年度の受講者であって、実地研修未受講者については、臨時的取扱いを1年間継続し、24年度新規受講者については、通常の取扱いとする方針が介護給付費分科会で示されたことが報告された。

## 人員基準に関するコロナ特例廃止

### ユニットリーダー実地研修の修了が4月より必須化

厚労省は3月19日、全国の自治体に対し、24年4月以降の新型コロナウィルス感染症に係る介護サービス事業所の人員基準等の臨時的な取扱いを新たに示した。ユニットリーダー研修については、新型コロナウィルス感染症の影響により、例年どおり実地研修が実施できない期間が生じたことから、特例措置として19年度、23年度に実施された研修のうち、講義・演習を受講済みであった、実地研修が未修了の者については、実地研修が可能となった際は速やかに受講することを条件に、24年度に限り、人員基準上、ユニット

リーダー研修修了者として取り扱って差し支えないものとすることを示した。

この通知により、これまでユニットリーダー研修の実地研修が未修了となっている者については、24年度中での修了が必須となった。一方、24年度以降のユニットリーダー研修受講者については、座学受講と実地研修の一体的受講が必須となった。

### 実地研修施設の受講者受け入れ枠の大幅拡大を依頼 推進協

この取扱いを受けて推進協では4月3日、実地研修施設勉強会を開催した。(2面に続く)

## 介護大学校から

2022年12月の開校以来、2年目の春を迎え、いよいよ本格的に動き始めました。今年度は分校を全国展開し、分校ステップアップへの道を切り拓くための新事業を導入し、今後の重点事業として取り組んでまいります。

- 【第1期分校】※4月開校
  - ▽しよじゅの里三保サテライト分校(神奈川県)
  - ▽燦燦分校(岐阜県)
  - ▽岐南仙寿うれし野分校(岐阜県)
  - ▽しよじゅの里鶴見分校・しよじゅの里小野分校合同開催(神奈川県)
- 【第2期分校】
  - ▽飯島分校(秋田県)4月18日(木)よりスクーリング開始。
  - ▽明尺苑分校(千葉県)5月13日(月)よりスクーリング開始。
  - ▽七里分校(埼玉県)6月19日(水)よりスクーリング開始。
  - ▽しよじゅの里あさひが丘分校(愛知県)は2月27日全課程修了。
- 【第3期分校】
  - ▽慈眼寺園分校(鹿児島県)2月1日開講、スクーリング日程調整中。
  - ▽湘南くすの木分校(神奈川県)7月4日(木)よりスクーリング開始。
  - ▽ところの苑分校(埼玉県)10月26日(土)よりスクーリング開始。
  - ▽みんなと暮らす町分校(神奈川県)5月開講予定。
- 【第4期分校】
  - ▽あさくら苑分校(福井県)10月開講予定。
- 【第5期分校】
  - ▽船橋こひつじ園分校(千葉県)2025年1月・7月開講予定。
- 【新事業のご案内】
  - ▽第1回実務者研修教員特別研修集合合宿予定
    - 開催日: 5月21日(火)～22日(水)の1泊2日
    - 会場: レクトーレ熱海小嵐
    - 内容: 推進協の独自研修でシラバスの作成方法や実技指導
    - 対象者: 介護大学校の教員限定



## ケア環境支援コーディネーター(CEC)研修 優秀事例の紹介 Part1

鳥取県 社会福祉法人 日南福祉会 特別養護老人ホームあかねの郷 入澤良子さん

ユニットケアを進めるカギは環境支援にあり!!  
「入居者の視点で深く見つめ直して過ごしやすさを改善しました」

**課題①** 場所：居室  
・居室にベッド柵や移動バー、床頭台があることで病院のように感じる。

Aさん(利用者様)の望む暮らし：自分の居室でくつろいで過ごす。  
目標設定：Aさんが自分の部屋であることを認識してくつろいで過ごす。  
物理的環境支援：ベッド柵、移動バーを居室になじませる。  
床頭台をサイドボードに変える。(施設にあるもの)



PEAP (認知症高齢者への環境支援指針) 評価

	事前	事後	環境支援後にどのように変わったかを記す
1. 見当識	×	○	落ち着いて過ごせるようになった
2. 機能的な能力	×	○	リモコン等が管理できるようになった
3. 刺激の質と調整			
4. 安全と安心	×	○	外が安心して見られるようになった
5. 生活の継続性	×	○	テレビや電話が継続してできた
6. 自己選択	×	○	携帯電話での通話が増えた
7. プライバシー			
8. ふれ合いの促進			

※○：よく支援 ×：支援が不足 !?:良いとも悪いとも言えない  
空欄：関連しない

### 利用者の評価

- ・「暖かそうでいい。電話やリモコンがすぐに取れるのでいいわ」(Aさん)
- ・部屋の雰囲気が明るくなった。(ユニット職員)
- ・ベッド柵のカバーにポケットがあるのでリモコンなどが自分で整理できる。(リハ職員)

### 今後の課題

- ・徐々にトイレ使用が難しくなってきたが、自分でできることと支援が必要なことを整理し、ポータブルトイレなど福祉用具がさらに必要となった場合でも、カバーなどを工夫し居室になじむよう工夫する。

**課題②** 場所：居室  
・馴染みの物が少なく、自宅のように感じることができない。  
・馴染みの職員や面会者とゆっくり話ができない。

Aさん(利用者様)の望む暮らし：自分の居室で馴染みの職員や友人などとの交流を継続したい。  
目標設定：自分の部屋で馴染みの職員や友人などに来てもらい、ふれあいができる。  
物理的環境支援：自宅より馴染みの小物(茶道具)を持ってくる。  
話し相手の椅子を用意する。  
ケア的環境支援：運営的環境支援。  
馴染みの職員が座って一緒に話をする。



PEAP評価 (認知症高齢者への環境支援指針)

	事前	事後	環境支援後にどのように変わったかを記す
1. 見当識			
2. 機能的な能力	×	○	安定して長時間座れるようになった
3. 刺激の質と調整	×	○	久しぶりに会えた人と話せた
4. 安全と安心	×	○	座位姿勢が安定した
5. 生活の継続性	×	○	居室での会話の機会が増えた
6. 自己選択			
7. プライバシー	×	○	リビングより居室内での会話が増えた
8. ふれ合いの促進	×	○	居室に訪問した人の会話時間が増えた

※○：よく支援 ×：支援が不足 !?:良いとも悪いとも言えない 空欄：関連しない

### 利用者の評価

- ・「ここでおしゃべりをする時にお茶を入れて差し上げられたらいいけど、今は風邪が流行っているからまた今度にしましょう」(Aさん)
- ・面会者の飲食ができるようになれば楽しみが増えそう。(ユニット職員)
- ・居室でテレビを見たり一人で過ごされる時に前傾姿勢で転倒のリスクがあった。ベッド上にソファを置くことでくつろぎながら安全に過ごせるようになった。(リハ職員)

### 今後の課題

- ・馴染みの職員とゆっくり話ができるようになったが職員への周知はまだ不十分。
- ・他部署の職員に来てもらうためには時間に余裕が持てるような意識も重要。



藤村二郎 推進協理事・介護保険委員長

藤村講師の講演では、介護報酬改定の背景が説明され、改定率がプラスであっても物価上昇までは追いついていない現状もあることや、人口ピラミッド構造にも触れ介護職員確保の必要性もより高くなるため、賃金、働きやすさの両立が急務と示された。

## 静岡支部

## 介護報酬改定研修会を開催

推進協静岡支部は3月15日、24年度の介護報酬改定をテーマに23年度第3回の研修会を開催した。講師は推進協介護保険委員長の藤村二郎氏(社会福祉法人久住会理事長、特別養護老人ホーム天空の杜施設長)が務めた。冒頭挨拶に立った静岡支部長大杉和也氏(特別養護老人ホーム梅香の里施設長)は、「介護報酬改定について内容が示された時点で、各事業所は対策をとっていると思うが、今回の研修会で新たに学びを深めてほしい」と話した。また、コロナ禍で研修会の開催が難しい中、会員施設の協力もあり施設見学会も開催できた点に触れ、「各事業所の頑張りと共にユニットケアの推進が出来るよう質の高いケアの実践」を呼びかけた。



会場の様子

静岡支部は推進協会員施設の拡大を図ることも今回の研修会の開催目的としており、非会員施設からも参加者があった。



開会挨拶 大杉和也 推進協静岡支部長

# 介護「ユース・ダイジェスト」

2月26日(土)  
3月25日(土)

## ■個室ユニットへの「転換意向なし」が7割台(2月28日)

厚労省は介護給付費分科会の委員会で、21年度改定の効果検証及び調査研究に係る調査(23年度調査)の結果を報告した。個室ユニット型施設の整備・運営状況に関する調査研究に含まれる「個室ユニット型への転換意向」で、転換する意向はないと回答した割合は混合型特養で78・7%、従来型のみ特養では73・8%だった。理由としては混合型特養では「入居者や家族の要望がない」、従来型特養では「建て替えや移転が必要となる」が多く挙げられた。

## ■政府会議で有識者委員が「賃上げの検証」を求める(2月29日)

政府の経済財政諮問会議で経団連の十倉会長ら民間の有識者議員は「正念場を迎える日本経済」という文書を提出。「24年度予算案において医療・介護分野の賃上げに必要な予算が措置されたが、施策効果が実際に現場職員に行き届いているか検証」と明記した。

## ■武見厚労相 訪問介護は「プラス改定」を強調(3月1日)

閣議後会見で24年度介護報酬改定で訪問介護の基本報酬のマイナスイ改定に懸念が示されていることについて問われ、一本化される介護職員等処遇改善加算の加算率が14・5%、24・5%と高水準であることや、特定事業所加算や認知症に関連する加算の充実により「訪問介護は改定全体としてはプラスの改定とした」と述べた。

## ■厚労省 介護職員処遇改善の相談窓口を設置(3月4日)

24年度の介護報酬改定で「介護職員等処遇改善加算」が新たに設けられることに伴い、加算取得の方法などについて介護事業所・施設からの問い合わせ対応を行う電話相談窓口を設置したとして自治体にも周知を求めた。介護職員等処遇改善加算等厚生労働省相談窓口

050-3733-0222(土日を含む午前9時~午後6時)。  
■高齢者施設のコロナ特例が3月末で終了(3月5日)  
厚労省は新型コロナウイルスについて、4月以降は通常の医療提供体制とすることを自治体に改めて周知した。高齢者施設で行われている施設内療養への補助(1日5000円または1万円)なども終了する。

■推進協 赤枝会長が黒岩神奈川県知事後援会総会へ出席(3月8日)  
厚労省は新型コロナに対応した人員配置基準の緩和など臨時的な取り扱いが4月から廃止されるが、ユニッツリーダー研修の実地研修未受講者に関する特例については、19年度23年度の受講者を対象に取り扱いが継続される。厚労省が同日の介護給付費分科会で示した。



■厚労省 特例入所の適切な運用などを改めて周知(3月8日)  
全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議の資料を公式サイトで公表した。特養に関しては、地域の実情を踏まえて特例入所の適切な運用を図るべきことを重ねて周知した。またユニット型施設について、必要に応じてユニット間の勤務が可能であることを明確化する予定などが説明された。

■武見厚労相 介護離職防止への取り組みを強調(3月12日)  
政府が育児・介護休業法などの改正案を閣議決定したことについて、閣議後会見で「介護離職防止のための仕事と介護の両立支援制度の周知の強化等の措置を講ずるもの」と趣旨を説明し、取り組みを強めていく姿勢を強調した。

■技能実習を廃止し「育成就労制度」の新設へ(3月15日)  
政府は技能実習に代わる育成就労制度を新設する入管法改正案などを閣議決定した。27年までの施行を目指す。介護や建設、農業など特定技能制度と同じ職種を対象にし、技能実習では3年間できな

いとされた「転籍」も条件によって緩和される。

## ■介護報酬改定の関係省令などのまとめサイト公開(3月18日)

24年度の介護報酬改定に伴って改正された省令や告示、報酬算定に関する留意事項通知、基準省令の解釈通知などを一括掲載するページを公式サイトに設置した。検索窓から「令和6年度介護報酬改定について」で探せる。

## ■実地研修未受講に関するコロナ特例を1年延長(3月18日)

新型コロナに対応した人員配置基準の緩和など臨時的な取り扱いが4月から廃止されるが、ユニッツリーダー研修の実地研修未受講者に関する特例については、19年度23年度の受講者を対象に取り扱いが継続される。厚労省が同日の介護給付費分科会で示した。

## ■厚労省 処遇改善加算の解説動画を公開(3月18日)

介護報酬改定に伴って新たに一本化された「介護職員等処遇改善加算」の算定について、事業者などに向けた解説動画を公開した。制度の概要説明、一般事業者向け、新規算定事業者向けの3本。公式サイトから「介護職員の処遇改善」で検索できる。

## ■通所介護の報酬改定に強い懸念を示す声明(3月19日)

日本デイサービス協会は「介護保険制度改正に対する通所介護事業の在り方に関する声明」を出し、通所介護では本体報酬の引き上げが0・4%と「ほとんど割り振られない結果となった」と指摘。「高齢者在宅介護サービスの三本柱の一つであるデイサービスを崩壊させていく」と強調した。

## ■厚労省 外国人材の訪問介護従事を解禁へ(3月22日)

介護福祉士資格を持たない外国人介護人材(特定技能・技能実習)について、初任者研修修了や事業者によるOJT実施などを条件に、訪問系サービスの従事を認める方向性を示した。同日の有識者による検討会で明らかにした。

## ズバリ回答! 人事・労務のお悩み 異動規定について

### 【今月の相談内容】

人事異動を命じた職員から、「人事権の濫用であり、納得いかない。異動はしない」との申し出がありました。他の拠点の特養の人材確保が困難であるため、補充のため異動です。逆に現在の拠点は、4月から新入職員の採用配属が可能であるため、若干の余裕があります。

このような状況の場合、どのような対応を行えばよいでしょうか?

### 【回答】

基本的に就業規則に異動の規定はあると思います。職員は法人として雇用した後配属先がきまります。当該職員の方も同様で、人事権の濫用ではなく、通常の人事権の行使です。なぜ異動したくないのかも含め、話し合いを行うとともに、規定の説明を行ってください。なお、異動しない可能性がある場合は、通知書にて通知し、異動しない場合は、欠勤扱いとするなどを検討してください。以下、文例を示します。

### 異動命令書

平成●年●月●日付で、●●への異動を命じます。勤務開始日は平成●年●月●日です。同日から●●に出勤してください。  
●●に出勤しない場合は、正当な理由のない欠勤となります。欠勤が続く場合は、雇用契約の終了となる場合があります。  
また、異動に伴い貴殿の就労先は●●となりますので、平成●年●月●日以降、会社の許可なくB施設(●●市●●区●●(敷地を含む))へは立ち入らないでください。  
異動に伴う主な変更点は下記のとおりです。...

とし、以下、就業場所、通勤手当、就業時間等を記載します。  
まずもって、よく、当該職員と協議し、納得してもらえらるような対応をしてもらう必要があります。なお、最近では、「限定職員」といい「異動しない」職員の位置づけを行う場合があります。その場合は、通常勤務する無制限の職員と比し、特に給与について均衡を保つ必要は別途出てきます。



推進協監事・特定社会保険労務士 栗田淳二

## 賛助会員の紹介

4月に賛助会員としてご入会いただいた企業等をご紹介します。

### ●クックデリ株式会社

東京都港区西新橋1丁目10番2号  
住友生命西新橋ビル7階718

### 【賛助会員数】 20事業所

(令和6年4月1日現在)

## 入会施設のご紹介

### 【岐阜県】(老健) 穂

(医) BTF

理事長 山田博愛

岐阜県加茂郡七宗町神淵10287

### 【会員施設数】 392施設

(令和6年3月31日現在)

## 推進協ニュース200号発刊!

200号発刊にあたり会員の皆様にご心より御礼申し上げます。次号は特別企画として赤枝会長、淑徳大学結城康博先生、藤村理事の鼎談を予定。

## 事務局から

### 春の幸せ

すみれ(董)の花が咲く季節となりました。すみれは、3月の下旬、5月くらいまで次々と花を咲かせます。私達が頭上の桜に見とれている頃に、すみれの花は足元でひっそりと花を咲かせます。控えめでおこゆかしさを感じるすみれの花に春を感じ、今年も小さな幸せをもらいましょう。(井田)

施設PRとして  
町亞聖さんに施設をみてもらいませんか!  
医療と介護をテーマに啓発活動続ける、元日本テレビアナウンサー町亞聖さんへの施設見学・対談・講演などの依頼を受け付けております。  
ご相談・問い合わせ窓口  
推進協事務局 045-577-4212 町亞聖さん連絡担当宛

(株) 推進協 新規研修事業  
一般職員向けのオンライン研修  
ユニットケア 基礎研修  
【プログラム】 13時~16時45分  
【内容】 ユニットケアの理念と特徴他(GWあり)  
ユニットリーダー研修と同じテキストを使用。同じ講師が担当いたします。

令和6年4月より、介護職員は年2回の虐待防止研修の受講が義務化されます。  
厚労省 虐待防止研修対応  
虐待防止研修 (Eラーニング)  
1本1時間  
Eラーニングなのでいつでも視聴可